

おだか

第22号
2015
平成27年12月3日(木)

南相馬市
小高小学校
学校だより



イルミネーション点灯式 ♥ 小高区

今年も、小高区を盛り上げる行事としてイルミネーション点灯式を行うことができました。点灯前に多くの子どもたちと保護者の方が集まり、ろうそく型のLEDライトを使ってメッセージを作りました。今年の文字は、「♡(ラブ)小高区」です。

ゲームによる点灯者選びやイルミネーションの思い出発表、小高区婦人会によるとん汁サービスなど、盛りだくさんの内容で楽しみました。



メッセージを作る子どもたち



点灯式で感想発表をする梅田さんと若月さん



今年も点灯式を迎えることができました。先週、保護者の方々や専門の業者さんが来て、みんなと力を合わせて電灯の飾り付けを無事終えることができました。

わたしは毎年家族とイルミネーションの飾り付けに来ていて、毎年楽しみの一つになっています。

私たちのふるさと小高でも、この時期になるとイルミネーションが町を美しく輝かせていたことをかすかに覚えています。震災前に、小高小学校の一年生教室前にもイルミネーションの飾り付けがされていたそうです。

このイルミネーションの点灯により、小高がより復興していくことを願いたいと思います。

梅田さんの発表から

感動をありがとう

小高区小中学校音楽祭



江原さんと日本フィルのみなさん

11月の最終日、万葉ふれあいセンターで小高区小中学校音楽祭を行い、日本フィルハーモニー交響楽団の皆さんによるコンサートを鑑賞させていただきました。

プログラムは3部構成で、第1部はモーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク第1楽章」やアンゲラーの「おもちゃのシンフォニー」の演奏とともに、「指揮者になってみよう！」のコーナーで、小・中学生がタクトを振る場面もありました。また、ピアノデュオFUTABAさんの「ジブリメドレー」などで盛り上がりました。

第2部は、サン＝サーンスの「動物の謝肉祭」が中心でした。雌鳥や雄鳥、ロバ、亀、カンガルーなど、登場する様々な動物のイメージを演奏からふくらますことができました。

第3部は、「みんなで歌おう」のコーナーで、「Let it go ～ありのままで～」や「BELIEVE」など、この日のために、今まで練習した曲を歌いました。最後の「ふるさと（嵐）」では、中学生が二部合唱になるように歌い、大いに盛り上げて、感動のフィナーレとなりました。



指揮に挑戦！

稲の栽培を終えて

授業でお世話になったJAの佐藤さんへのお礼の手紙から

私はこの授業をして、稲作の大変さを改めて知ることができました。授業を受ける前は、ご飯とかも残したりして大変さをよく分かっていませんでした。でも、佐藤さんに教えてもらってお米の大切さが分かりました。この体験の中で一番楽しく心に残ったことは、稲を鎌で切り取った時と、もみをボールでとった時です。鎌で切り取ったときは「やった！」という気持ちでした。もみをとった時には手がとても疲れて大変だったけれど、とてもいいに教えていただいてそんな気持ちもふきとんでしまいました。ペットボトルでも十分に「水やり」「中干し」などをして大変なのに、田んぼではもっと大変なことが改めて分かりました。

(5年 S・M)

